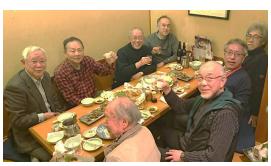
多摩アマビ会報

発行 2019 年 2 月 23 日 第 180 号 NHK 多摩アマチュアビデオクラブ 電話 042-361-5684

2019年 新年会 開催

2019年の新年会が 1 月 26 日(土)定例会後の5時半から志村・ 浜谷名誉会員と黒田アドバイザーをお招きし、会員 5 名との計 8 名で行われました。会場は昨年から利用し始めた「庄や(立川北口店)」 でした。

志村さん浜谷さんともお元気で、出席者全員が飲み放題の各種アルコールを機嫌よく飲みながら、ビデオの話を中心に花を咲かせました。 新入会員の小川・片桐さんもすっかり打ち解けて、なごやかな親善の会となり、記念写真を撮って8時に散会しました。





1月定例会報告

1月26日(土)午後1時30分~5時00分会場:立川・柴崎学習館第1教室出席者9名

今月の定例会は、新入会員・片桐康博さんを含め会員 7名に黒田・塩原アドバイザーを含めて9名でした。その他、塩原さんの会社社員・女性アシスタントが見学されました。

1. 自主作品の発表と講評

渡辺 實さん「バイバイ高尾山」4分50秒(SD)



11 月中旬に高尾山へ紅葉を撮りに出かけた。紅葉はまずまずだったが、最近めっきり弱った脚が8

合目あたりで歩けなくなり、もはや高尾山に登るのは無理と考えられ、子供のころから慣れ親しんだ高尾山にバイバイということになった。評:自撮りは渡辺らしくて良い。紅葉の映像はしっかり撮れているが、もっとアップを。バイバイせざるを得ないほどの疲れの状態が現わされてない。

小川 旭さん「或るミステリー作家の謎」 12分(HD)



THE ESCAPE シリーズに終止符が打たれる出来事(事件)が起きた。それによってこの物語の全貌が明らかになる。果た

して、それは如何にして・・?(同作品は、まだ編集途中であり、尺も2分は調整します) 評: 黒田さん: 兎に角、最初に観る人が分かるように作る必要がある。登場人物を少なくする。塩原さん: 撮り直す必要はない。構成を組み替えると良くなる。 先回までの荒筋を軽く紹介してから本編に入る。 両先生方は、編集のテクは褒めて頂いた。

片山 正晴さん「はやぶさ2」 7分22秒 (HD)



小惑星探査機「はやぶ さ 2」は、2014 年 12 月にうちあげられ、 昨年の 6 月、小惑星 「リューグー」に到達

した。未完成ですが、ハヤブサの構造などをパワーポイントで編集しました。評:細かなデータを省いて、ポイントを絞って見易くするとよい。アニメと本文を合体する構成にしてはどうか。アニメとナレーションのフリー

ソフトを利用してはどうか。ナレーション間の間を広げ ること。

黒澤 眞さん「UAE とオマーン 船の旅 No.1」11 分



22秒 (HD)

船の旅10日間を5作 品に分割しました。ド バイで客船 MSC スプ レンディダ号に乗船し

てからアブダビに向かいます。 2007 年に完成したシェ イク・ザイード・モスクに入ります。 評: UAE での撮 影は対象規制が厳しいと聞いているが全体によく撮れて いる。映像以外の情報も調査し提供されていて分りやす い。ドリーショットも有効。面白く見入った。次回が楽 しみ。クロマキーの抜けが甘い。最近は背景をブルーで なくグリーンを使っている。撮影時に照明が全体に当た る様注意。

飯山 一伸さん「さよなら おとぎ列車」8分(SD)



12 月上映の「西武鉄 道・山口線~昔と今」 のおとぎ列車の元の8 ミリ素材映像(家族の ホームムービー)です。 再構成し、あらたな作 品「我が家の昔と今」

を企画中です。(シナリオ「ファミリーヒストリー」作成 中) 評: 作品を再構成するより、作品の完成度を上げる 方が良い。編集(タブレットシーンのタイムラグ修正) とフィルムコピーの画質向上の方法を再検討する。。

荒木 勉さん「電子和ろうそく」 3分40秒 (HD)



電子和ろうそくの販促 ビデオです。前回のも のから構成を見直して、 ナレーションは AITalk にしました。

評:プロモーションビデオとして、最初をもう少しキャ ッチ一にしたらどうか。全体をシェイプアップして短め に、流れをよくしたほうが見やすくなる。

3月は総会です

30 年度の活動を総括して 31 年度の方針を協 議する重要な会議です。新会員の増員をさらに進 め会の発展を願い、みんなで楽しめる会にしたい と思います。全会員の出席をお願いします。

みんなの広場



Ш 旭

破しそうな台風の設定で、容赦なく入ってくる海水を裕次郎氏が懸命 掻き出すシーン。 郎主演の「太平洋ひとりぼっち」の撮影現場。太平洋の大海原の中で難 そこで魚を調理し冷凍庫に収納する「日活撮影所・御用達」の店です。 屋を営んできました。屋号は「成見屋」です。 し何箇所もあるスタジオで幾つもの撮影現場に見入っていました。 日本活動写真株式会社」「日活撮影所」 昭和37年、 ミゼット」の荷台に乗ってフリーパスで撮影所に入り、 私は小学1年生の7歳から~歳までの冬・春・夏休みの間、 板前の 私の実家は京王線「布田駅」の近くで、三代続いた老舗の割烹店と角 あるセットで、タバコをくわえた市川崑監督、石原裕治 そこには、 眼を輝かせていたに の賄い場に新鮮な魚を配達し、 布田駅から徒歩15分の 歳の私が居ました。

3月以降の定例会の予定

3月30日(土) 柴崎学習館 第1教室

4月20日(土)同上 第1教室

5月11日(土) 同上 第2教室

開催時刻はいずれも 13:30 からですが、早 めに来場して会場準備等に協力をお願いします

(編集後記)

春の足音がそこまで聞こえてきます。絶好の撮 影日和ですが、花粉症が心配な季節でもあります。 花粉症に敏感な方は、戸外でのマスク着用をお忘 れなく。

(片山 正晴 記)